

平成 21 年度 国土交通省 若者の地方体験交流支援事業 募集要項

田舎暮らし

地域づくり

しごと体験

地域づくりインターン募集

美味しい空気、きれいな水

第2のふるさとづくり

国土交通省 都市・地域整備局地方振興課

事業の概要

1. 体験調査員とは

体験調査員（地域づくりインターン）は、地域における体験・交流を通じて、自らが望む成果を得ると共に、様々な活動や提案・提言などによってその地域の活性化に貢献していただくために募集するものです。

体験調査員の方には、派遣地域で以下の体験を行っていただきます。

- ①受入先が用意した地域づくりプログラムの実践。
- ②地域での意見交換会や反省会などの場で、地域への思いや気づいたこと、体験成果などについての意見交換。
- ③このほか、地元住民などとの交流や懇親等の時間も用意されています。

※具体的な体験の内容・役割などについては、派遣地域によって異なります。

*地域づくりプログラムには主体的・積極的に参加していただき、地域の課題や地域づくりへの熱意を肌で感じていただくことを期待しています。

2. 活動内容

具体的な活動内容や派遣期間は、派遣地域によって異なりますが、基本的に2週間から1ヶ月程度の各種プログラムに参加していただきます。

■プログラム例■

- 行政業務への参画（地域計画策定補助、調査研究等）
- 各種地域産業の体験（農業体験、物産品づくり等）
- 地域イベントの参画（祭り運営、イベント補助等）
- その他、地元団体との交流会など様々なプログラムが用意されています。

詳しくは、地域概要の項をご覧ください。

なお、体験調査員には、現地での活動のほか、以下の活動・報告をしていただきます。

- ①体験活動の報告（レポート作成）。
- ②全体報告会への参加。（予定）

3. 派遣地域（8地域）

宮城県栗原市 福島県昭和村 静岡県東伊豆町
兵庫県加西市 島根県邑南町 岡山県吉備中央町
徳島県美馬市 長崎県南島原市

（自治体独自の取り組みとして体験調査員の受入を実施する地域（独自募集地域）も掲載しています。詳細は、P9～P17をご覧ください。）

4. 募集定員

原則、1地域2名

5. 事業の実施日程について

この事業のスケジュールは以下のとおりです。

なお、体験調査員の方は、現地への派遣のほか、報告レポートの提出、全体報告会（予定）に参加していただきます。

7月下旬	体験調査員の決定
7月下旬 ～9月	地域への派遣 (期間・日程は派遣先により異なります)
体験終了後	報告レポートの提出 全体報告会の実施（予定）

6. 派遣費用について

- ①派遣先までの往復交通費については、体験調査員ご自身でご負担ください。
- ②派遣地域での宿泊費等については、原則、必要ありませんが、一部の地域で別途に食費等の一部をご負担していただく場合があります。事前に問合せをして確認しておいてください。
- ③体験中（派遣地域までの往復の移動機関も含む）の傷害保険については、事務局で加入いたします。

7. 派遣地域での宿泊・食事について

- ①派遣先での宿泊については、ホームステイ、地域施設、民宿・旅館泊、また、共同生活、個室など派遣地域の事情により異なりますが、原則、派遣地域で用意している宿泊施設に滞在していただきます。
- ②現地での食事についても、宿舍での用意、自炊など、派遣地域の事情により異なります。

■応募にあたって■

1. 応募資格

三大都市圏の大学・大学院生・社会の方が対象です。

- 三大都市圏在住の方。
 - 大学生・大学院生及び社会人の20歳から35歳までの方。(学部生の場合は3年生以上)
 - 田舎ぐらしなどに興味のある方で、地域づくり活動等に積極的に取り組む意欲のある方。
 - 地域が用意する体験作業ができる方。
 - 体験・交流を通じて地域に貢献する意欲のある方。
 - 将来、地方に職と生き甲斐を求めて移り住んでみたいとお考えの方。
 - 地域が設定している滞在日数、連続して地域に滞在できる方。
- * 以前に「地域づくりインターン事業」に参加された方は、お申し込みできません。
- * 体験の内容によって応募要件が設定されている場合があります。(各地域の応募上の注意をよくお読みください。)

2. 応募方法

希望する地域に連絡して詳細を確認のうえ、P7の参加申込書に希望する派遣先を第1希望から第4希望まで明記し、以下の書類とともに、国土交通省都市・地域整備局地方振興課まで郵送でお送りください。(表に朱書で「地域づくりインターン申込書在中」と明記してください。)

- ①小論文(申込書の小論文用紙に2つのテーマともに400字程度で記入)
テーマ
「①インターン事業に期待すること」
「②地域に対して自分が貢献できそうなこと」
- ②学生の方は申込書に指導教員等の推薦、社会人の方は履歴書(市販のもので可)を添付してください。
- ③これまで地域づくり関連の活動履歴及び研究成果などある方はあわせて添付してください。

3. 応募締切

平成21年7月17日(金) 必着

4. 体験調査員の決定

小論文など、提出していただく資料を各市町村で審査し、7月下旬ごろ、ご本人に連絡いたします。

5. 運営事務局

本事業を運営するにあたり、調査機関と国土交通省都市・地域整備局地方振興課を事務局とします。

6. 応募上の注意

- ①必ず希望地域に連絡を取り、詳細(プログラム内容、受入期間等)をご確認の上、ご応募下さい。
- ②具体的な派遣期間が明示されていない地域については、体験調査員の決定の後、ご相談となりますが、極力、地域の要望に合わせていただく形になります。
- ③応募状況によって希望地域以外に派遣される場合があります。(その場合は、事前にご相談させていただきます。)
- ④連絡先は必ず、ご記入ください。また連絡がつきやすい曜日・時間帯・方法なども記入してください。
- ⑤応募書類が事務局に届き次第、確認のため応募書類受領証をお送りいたします。受領証が届かない場合は事務局までご連絡ください。
- ⑥応募書類については、返却いたしません。
- ⑦なお、P9~P17に紹介されている独自募集の市町村と重複しての応募はできませんので、予めご了承ください。

お問合せ
(事務局)

国土交通省 都市・地域整備局 地方振興課(担当:古澤、加藤)

〒100-8918 千代田区霞ヶ関2-1-3

電話:03-5253-8404 FAX:03-5253-1588

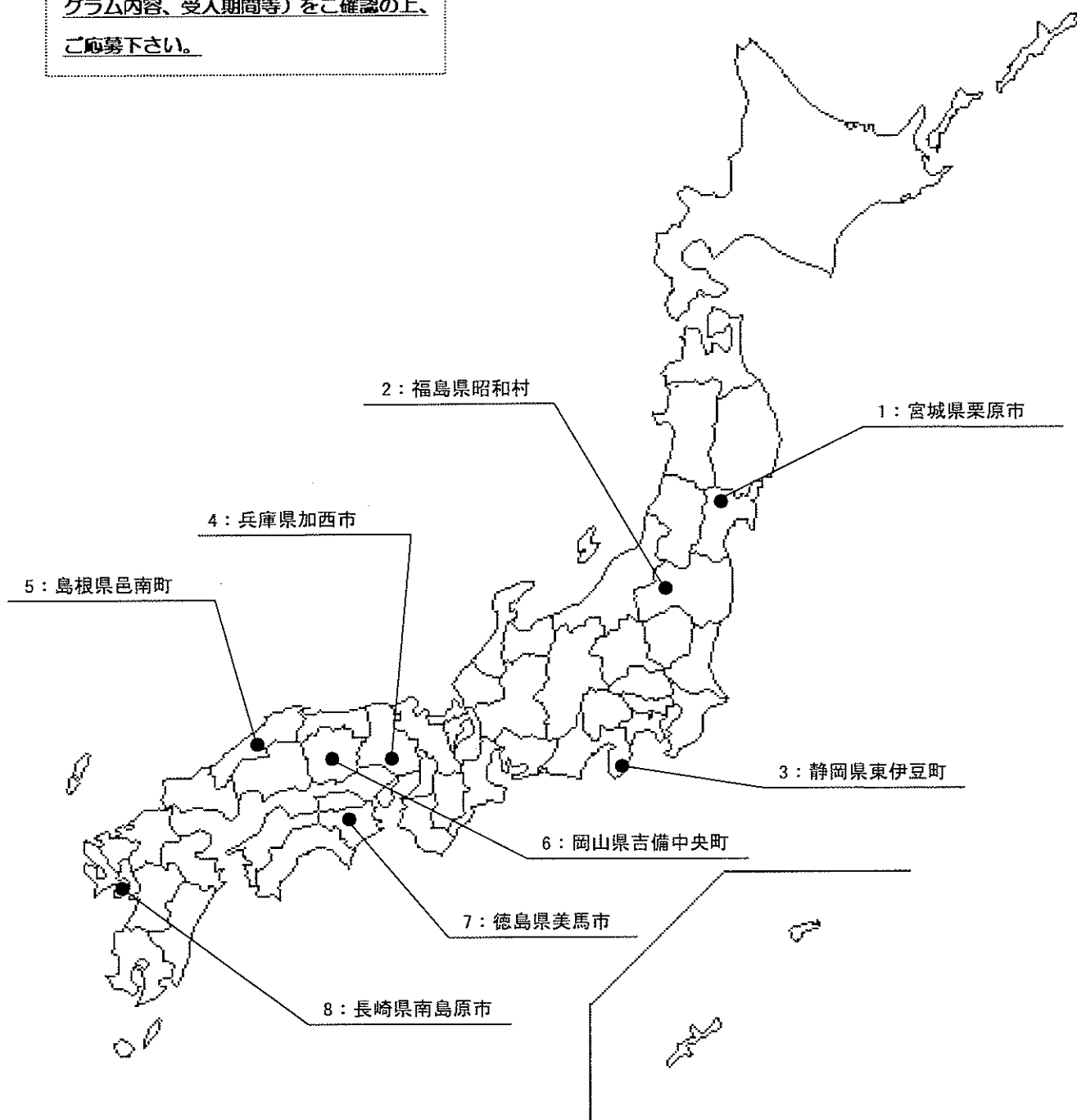
E-MAIL:katou-h24s@mlit.go.jp

URL:http://www.mlit.go.jp/crd/crd_chisei_tk_000007.html



■派遣先の位置■

必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。



■地域概要■

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

1：宮城県栗原市（人口：78,160人）

- 交通
JR東北新幹線 くりこま高原駅 下車 徒歩0分
- 体験の内容
 - ・普段の暮らしをツーリズムに活用するための研究
 - ・現地におもむいて地域資源を調査する資源調査
 - ・地元の若者との交流（青年が集うキャンプへの参加）
- 受入主体 くりはら研究所
- 受入期間 8月上旬～8月中旬 18日間
- 応募上の注意
 - ・要件：人と交流するのが好きな人。興味や関心をもって、話を聴いたり、モノゴトを覗いたりできる人。地域づくりや観光を勉強してなくても構いません。例えば、芸術や建築などを勉強している人もぜひ参加してください。
 - ・宿泊施設：民泊・公共施設
 - ・食事形態：自炊なし
 - ・その他：食費の自己負担はありません
- 地域担当者から一言
皆さんとの出会いから、様々な気づきを得られます。皆さんの感性に期待しています。
- お問合せ先
栗原市役所 くりはら研究所
(産業経済部田園観光課) (担当：大場寿樹)
電話：0228-22-1151(直通)
FAX：0228-23-5370
E-mail：kanko@kuriharacity.jp
URL：http://www.kuriharacity.jp/kuriharacity/contents/work/kankoproject.html

2：福島県昭和村（人口：1,602人）

- 交通
会津鉄道 会津線 会津田島駅 下車 昭和村南会津生活バス5分 下中津川学校前バス停 下車
- 体験の内容
 - ・地域産業の振興に関する事業や、地域住民へのサービス事業、都市との交流に関する各種事業に参加（新商品開発やワークキャンプ事業等への参加）
- 受入主体 NPO法人 芋麻俱樂部
- 受入期間 8月23日(日)～9月6日(日) 15日間
- 応募上の注意
 - ・要件：大学生希望(受入人員2名)
 - ・宿泊施設：公共施設(13泊)、ホームステイ(1泊)の予定です
 - ・食事形態：ホームステイ時以外は自炊になります。(ワークキャンプ参加者との共同自炊生活)
 - ・その他：NPO法人が展開している各種地域づくり活動に参加していただきます。
- 地域担当者から一言
奥会津の「昭和村」は、お盆を過ぎると昼夜の気温差が激しくなりますので、各自体調管理を怠ること無く、山里に住むじいさん・ばあさん達との交流を深めてください。調査員として肌で感じた事や考えたことを提言していただき、新たな地域づくりに資するよう取り組んでいきます。
- お問合せ先
昭和村役場 総務課 企画係 (担当：本名久喜)
電話：0241-57-2116(直通)
FAX：0241-57-3044
E-mail：showa-k3@ever.ocn.ne.jp
URL：http://www.vill.showa.fukushima.jp/

3：静岡県東伊豆町（人口：14,350人）

- 交通
伊豆急行 伊豆急行線 伊豆稲取駅 下車 徒歩10分
- 体験の内容
 - ・イベント(花火大会・盆踊り大会等)運営補助
 - ・農漁業体験等
 - ・着地型観光商品体験
- 受入主体
 - ・東伊豆町企画調整課
 - ・東伊豆町産業団体連合会
- 受入期間 8月上旬～8月下旬 15日間程度
- 応募上の注意
 - ・要件：観光振興(イベント運営等)に興味のある方
 - ・宿泊施設：主にホームステイ
 - ・食事形態：ホームステイ先で提供または自炊
- 地域担当者から一言
東伊豆町は毎年100万人を超える宿泊者が訪れる観光地です。暖かな伊豆で一生の思い出になる貴重な体験にチャレンジしてみませんか。若いあなたの行動力に期待しています。昨年の体験の様子をまとめた資料がありますので、お気軽にお問い合わせください。
- お問合せ先
東伊豆町役場 企画調整課 企画係 (担当：遠藤尚男)
電話：0557-95-6202(直通)
FAX：0557-95-0122
e-mail：kikaku@town.higashiizu.shizuoka.jp
URL：http://www.town.higashiizu.shizuoka.jp/

4：兵庫県加西市（人口：48,830人）

- 交通
北条鉄道 北条町駅 下車 徒歩12分 コミュニティバス(市内循環)3分 加西市役所前バス停 下車
- 体験の内容
 - ・新規就農者と農業体験
 - ・地元まちづくり団体と共に、ぶどう収穫イベントの補助。(地元の子供たちの指導)
 - ・北条鉄道での枕木交換
- 受入主体 加西市
- 受入期間 8月19日(水)～9月1日(火) 14日間
- 応募上の注意
 - ・要件：地域づくりや農業体験に興味のある方
 - ・宿泊施設：ホームステイ
 - ・食事形態：ホームステイ先での提供、及び地元産弁当の支給(適宜)
- 地域担当者から一言
若者も一緒に参加できる地域づくりを目指して奮闘中のわが市。あなたの素直でフレッシュな意見をぜひ聞かせてください。
- お問合せ先
加西市役所 経営戦略室 (担当：伊藤 勝)
電話：0790-42-8700(直通)
FAX：0790-43-1800
e-mail：keiei@city.kasai.lg.jp
URL：http://www.city.kasai.hyogo.jp/

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

5: ^{しまねけんおおなんちよう}島根県邑南町（人口：12,424人）

- 交通
石見交通バス 矢上駅 下車 徒歩10分
- 体験の内容
 - ・小学生による田舎体験ツアーの運営手伝い
 - ・やまばまつりへの参加・手伝い
 - ・農作業体験（稲刈り・産直市出荷手伝い）
- 受入主体 邑南町
- 受入期間 8月中旬～9月上旬 20日間
- 応募上の注意
 - ・要件：グリーン・ツーリズムに興味・関心のある方
 - ・宿泊施設：農家民泊・農家民宿
 - ・食事形態：状況に合わせて提供
- 地域担当者から一言
邑南町はどこを切っても本物の田舎です！そして学生が沢山集まる町です。
それはなぜか？・調査しにきませんか？
- お問合せ先
邑南町役場 定住企画課
商工観光室（担当：小笠原美穂子）
電話：0855-95-2565（直通）
FAX：0855-95-0223
e-mail：ogasawara-mihoko@town.ohnan.lg.jp
URL：http://www.town.ohnan.lg.jp

6: ^{おかもやまけんきびちゆうおうちよう}岡山県吉備中央町（人口：13,652人）

- 交通
JR伯備線 備中高梁駅 下車 備北バス40分
新町バス停 下車
- 体験の内容
 - ・地域で農業体験
 - ・地域の夏祭りイベント参加 等
- 受入主体 吉備中央町
- 受入期間 8月17日（月）～8月31日（月）15日間
- 応募上の注意
 - ・要件：大学生希望
 - ・宿泊施設：ホームステイ 14日
 - ・食事形態：食事は、それぞれの場所です用意しています。
 - ・その他：食費の自己負担はありません。
- 地域担当者から一言
「見て」「聞いて」「驚いて」「喜んで」、吉備中央町を体中で感じたら、人とのつながりの素晴らしさがわかります。人が人として何を求め、何を大切にしようとしているか、肌で感じあいましょう。
- お問合せ先
吉備中央町役場 協働推進課（担当：根本喜代香）
電話：0866-54-1301（内線）1505
FAX：0866-54-1311
e-mail：kiyoka_nemoto@town.kibichuo.lg.jp
URL：http://www.town.kibichuo.lg.jp

7: ^{とくしまけんみまし}徳島県美馬市（人口：33,486人）

- 交通
JR徳島線 穴吹駅 下車 徒歩10分
- 体験の内容
 - ・吉野川でのカヤック体験
 - ・農林業体験
 - ・笹下り体験
 - ・AMEMBO 運営・企画参加
 - ・阿波踊り体験
- 受入主体 若者の地方体験交流支援事業
美馬市実行委員会
- 受入期間 7月29日（水）～8月14日（金）17日間
- 応募上の注意
 - ・要件：大学生もしくは、大学院生
 - ・宿泊施設：市内一般家庭でのホームステイを予定
 - ・食事形態：自炊（有）
 - ・その他：自己負担なし
- 地域担当者から一言
「四国のまほろば美馬市」「まほろば」とは素晴らしいところを表す古語を是非体験してみてください。
- お問合せ先
美馬市役所 市民環境部ふるさと振興課
（担当：花岡正昭）
電話：0883-52-8009（直通）
FAX：0883-53-9919
e-mail：hanaoka465@city.mima.lg.jp
URL：http://www.city.mima.lg.jp/

8: ^{ながさきけんみなみしまばらし}長崎県南島原市（人口：53,590人）

- 交通
島原鉄道(株)島原鉄道線 島鉄本社前駅 下車
島原鉄道(株)バス 約50分 市役所前バス停 下車
- 体験の内容
 - ・地元のイベント「ありえ浜んこら祭」への参加
 - ・農業、漁業、地場産業の体験
 - ・観光資源の視察
 - ・南島原市のお盆行事の体験
- 受入主体 南島原市
- 受入期間 8月中旬～8月下旬 15日間
- 応募上の注意
 - ・要件：田舎や観光振興に興味のある方
 - ・宿泊施設：旅館2泊、ホームステイ11泊、ログハウス2泊
 - ・食事形態：ログハウスのみ自炊（食材提供）
 - ・その他：自己負担なし
- 地域担当者から一言
みなさんの新しい目線で我がふるさを見つけて下さい。新しい風を待ってます。
- お問合せ先
南島原市 企画振興部 企画振興課（担当：塩土敬治）
電話：050-3381-5030（内線）3013
FAX：0957-82-3086
e-mail：t.shiوشي@city.minamishimabara.lg.jp
URL：http://www.city.minamishimabara.lg.jp/

地域づくりインターン参加申込書

ふりがな

1. お名前： (男・女)

2. 生年月日：西暦 年 月 日 (出身地：)
* 都道府県で記入

写真
無帽・上半身のもの
(写真の裏に氏名を明記)

3. 最終学歴： _____
在学中 () 年
卒業・修了

研究テーマ等： _____

* 学部、学科、専攻などを明記してください (在学中の方は学年も明記してください)。
* 卒論または現在研究中のテーマを記入してください。

4. 資格・特技・趣味など (選考の参考になりますので、体験内容に係るものは必ず記入してください。)

5. 自己PR

6. 住 所
〒 _____

連絡先：選考などに関し事務局などから連絡を行う場合があります。
(『Eメール(携帯)』で、ドメイン指定受信を設定している場合、事務局からのメールが受信できるようあらかじめ設定をお願いいたします。)

電話(自宅)： _____ Eメール(PC)： _____

電話(携帯)： _____ Eメール(携帯)： _____

7. 派遣希望地 (8地域の中から4地域を希望順に地域名でお選びください。)

(第1希望) (第2希望) (第3希望) (第4希望)

* 応募状況によっては必ずしも上位希望地域に派遣されるとは限りません。また、希望地域以外に派遣される場合があります。(その場合は、事前にご相談させていただきます。)

◆小論文記入用紙◆

テーマ：①インターン事業に期待すること ②地域に対して自分が貢献できそうなこと

氏名： _____

①インターン事業に期待すること

②地域に対して自分が貢献できそうなこと（例、得意技、得意テーマ、体力、熱意など）

指導教員等推薦の署名・捺印（大学生・大学院生のみ）

指導教員 _____ 大学 _____ 学部 役職 _____ 氏名 _____

捺印

*各テーマ400字程度でまとめてください。

*できるだけワープロ打ちをお願いします。（貼付又は別紙可）

*なお、別紙を使用される場合、別紙にも指導教員等推薦の署名・捺印をお願い致します。

独自募集地域の御案内

次ページ以降に掲載されている市町村は、過去に受入を行い、本年度は自治体独自の取り組みとして体験調査員の受入を実施する地域です。

応募上の注意

- ・ ここに掲載されている地域での体験に関するお問合せ、参加申込などは、各地域の担当者宛にお願いいたします。また、必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。
- ・ 3大都市圏以外に在住の方や20歳以下の方でも応募可能な地域があります。
- ・ なお、前ページまでの市町村と重複してのお申込はできませんので、予めご了承ください。

■独自募集実施先の位置■

ここに掲載されている地域での体験に関するお問合せ、参加申込などは、各地域の担当者宛にお願いいたします。
また、必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。

※20歳以下の方でも応募可能な地域：☆

※三大都市圏以外に在住の方でも応募可能な地域：◆



独自募集の地域概要

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

独自-1：北海道紋別市（人口：25,050人）

- 交通
飛行機：羽田空港より直行便（1往復）あり。紋別空港よりバスで15分。
バス：札幌、旭川からの直行バスあり。
- 体験の内容
・観光施設での各種体験
・水産関係での軽作業体験
・農業関係での各種体験
・林業関係での各種体験
・休日の日には、市内・近隣町村を案内いたします。
- 受入主体 紋別市
- 受入期間 8月上旬～8月中旬 15日間
- 応募上の注意 締切7月10日（金）必着
・要件：地方の住民との交流に関心があり、好奇心旺盛な大学生
・宿泊施設：市営の施設及び民泊など
・食事形態：宿泊先等で用意をする予定
・その他：作業ができる服装。
自転車移動が主になります。
- 地域担当者から一言
オホーツク海に面し、新鮮な魚介類を堪能できる紋別市。海の幸を食しながら紋別市について感じたことを率直にお聞かせ下さい。
- お問合せ先
紋別市役所 総務部
企画調整課（地域振興担当）（担当：細川翔平）
電話：0158-24-2111（内線）302
FAX：0158-23-1833
E-mail：kouryu@city.mombetsu.ig.jp
URL：http://mombetsu.jp/

独自-2：北海道美瑛町（人口：11,110人）

- 交通
JR富良野線 美瑛駅 下車 徒歩5分
- 体験の内容
・農作業と観光業務を体験し、農山村の地域振興について探求する。
・地域住民と一緒に秋祭りを開催する。
・体験学習施設「美瑛の学び舎」の業務を体験する。
- 受入主体 美瑛町
- 受入期間 8月中旬～9月中旬 20日間
- 応募上の注意 締切7月17日（金）必着
・要件：農山村における農業と観光の振興について本気で研究したい方
・宿泊施設：主に町の施設と民泊
・食事形態：原則自炊で地元の食材を提供予定。民泊の際は宿泊先が用意。
・その他：作業ができる服装をご用意ください。
- 地域担当者から一言
北海道ならではの雄大な景色、特に、「日本で最も美しい村」を宣言した美瑛町の景観と、稲作文化が根強く残っている農山村の魅力を存分に堪能してください。
- お問合せ先
美瑛町役場 商工観光課（担当：後藤秀俊）
電話：0166-92-4321（直通）
FAX：0166-92-4414（代表）
E-mail：shoukou_kankou@town.biei.hokkaido.jp
URL：http://www.town.biei.hokkaido.jp/

独自-3：北海道平取町（人口：5,758人）

- 交通
JR北海道 日高線 富川駅 下車 道南バス20分
平取町役場前バス停 下車
- 体験の内容
・農業体験（トマト収穫等）
・釣り堀兼食堂での業務体験
・地域イベント「義経神社例大祭、チブサンケ（アイヌ民族の伝統儀式）」の準備・参加、運営
・アイヌ文化体験
- 受入主体 平取町
- 受入期間 8月上旬～8月下旬 15日間
- 応募上の注意 締切7月13日（月）必着
・要件：田舎の生活や農作業等の労働を苦にせず、まちづくりに興味をもっている元気で明るく、積極的に地元の人と交流したい方（大学生・大学院生2名程度）
・宿泊施設：民泊（ホームステイ）・職員住宅等
・食事形態：民泊の場合は宿泊先が提供、職員住宅等の利用時は自炊や弁当の場合あり（休日や昼食時は自己負担の場合あり）、懇親会等一部自己負担あり。
・その他：作業ができる服装を用意してください。
- 地域担当者から一言
雄大な北海道の自然のなかで田舎の人といっしょに汗を流し、おいしい物を食べたりお酒を飲みながら交流しましょう。そこで生活して感じたことや発見したこと、わが町の将来についてお聞かせください。
- お問合せ先
平取町役場 町づくり振興課 企画係（担当：津川寛晃）
電話：01457-2-2222（直通）
FAX：01457-2-2277
E-mail：birator@athena.ocn.ne.jp
URL：
http://www2.town.birator.hokkaido.jp/biratori/

独自-4：山形県飯豊町（人口：8,375人）

- 交通
JR米坂線 羽前橋駅 下車 徒歩10分
- 体験の内容
・飯豊町中津川地区で展開される地域づくりイベントへの参加（山村留学・真夏の雪祭り・納涼夏祭りetc）
・地域資源調査及びそれらを活用した地域づくりへの提言
- 受入主体 中津川むらづくり協議会
- 受入期間 7月下旬～8月中旬 20日間
- 応募上の注意
・要件：元気で積極的な方。
地域づくりに関心のある方。
（大学生女子3名）
・宿泊施設：ホームステイ 15泊
公共施設 5泊
・食事形態：ホームステイでは朝・夕を提供（昼食は各自）
公共施設（自炊 ※食材提供は可能）
・その他：食費の一部自己負担
- 地域担当者から一言
飯豊町の最南端に位置する小さな集落中津川は小さなむらでも何でもできる。アイデアマンで心豊かな人達が暮らしています。
地区住民の地域に寄せる思いを肌で感じて下さい。そして私たちが取組む地域づくりにあなたのパワーを・・・ご協力下さい。
- お問合せ先
飯豊町役場 教育文化課 中津川地区公民館
（担当：伊藤清一）
電話：0238-77-2020（直通）
FAX：0238-77-2121
e-mail：apurekou@e.jan.ne.jp
URL：http://www.town.iide.yamagata.jp

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

独自-5：福島県川俣町（人口：15,921人）

- 交通
JR東日本 東北新幹線 福島駅 下車
JRバス川俣高校行30分 川俣高校で乗換
自治体バス山木屋水鏡行20分 川芎(せきわ)バス停 下車
- 体験の内容
・仕事としての花卉、葉が、野菜等の農作業や酪農等の飼育作業体験
・地域伝統行事（盆踊り）参加や小中学校訪問による地域住民との交流
・地域「777」による現有地域資源を活用した交流事業の仕組みの提案・歳時記の作成（地域のイベントや農産物時期を調べカレンダーを作る）
・川俣町で行われるイベントの参加、運営補助
・現地報告会
- 受入主体
・インター受入グループ（山木屋地区受入対応農家6軒）
・山木屋自治会・川俣町
- 受入期間
8月上旬～9月上旬 30日間程度（応相談）
- 応募上の注意 締切7月17日（金）必着
・要件：地域づくりや農業・農村生活体験に好奇心旺盛な大学・大学院生
・宿泊施設：受入地域にある空き家or体験交流施設を賃借（水道光熱費・寝具リース料を含めて17,000円程度）
・食事形態：自炊
・その他：体験や交流によっては宿・食事の提供あり
作業体験によっては報酬あり
- 地域担当者から一言
ここにはあります！！今のあなた達が30日間という時間を費やす価値が。何を見て、何を聞き、何に驚き、喜び、何をしたのか。何を感じ、考えたのか・・・あなたの言葉で伝えてほしい。
- お問合せ先
川俣町役場 産業課 商工交流係（担当：菅野源栄）
電話：024-566-2111（内線）7271
FAX：024-566-2438
E-mail：sangyo@town.kawamata.lg.jp
URL：http://www.town.biei.hokkaido.jp/

独自-6：福島県川内村（人口：3,253人）

- 交通
JR東日本 常磐線 夜ノ森駅 下車
新常磐交通バス50分 川内村役場前バス停 下車
- 体験の内容
民泊をして頂き、野菜作りや収穫等、酪農搾乳、水稻栽培管理の農・林業体験・炭焼き体験・直売所での販売等を手伝う体験メニューをお願いします。
また、朝市の企画と開催を通し、人の集め方、地元産品のアピール方法、川内村のロケーションや産物を学び、それから川内村ブランド商品を1点提案していただき、商品化し販売予定。
- 受入主体
・川内村役場
・中山間地域の集落（行政区）
- 受入期間
9月9日（水）～9月23日（水）14日間
（若干の変更がある可能性もあります）
- 応募上の注意 締切7月17日（金）必着
・要件：本当の田舎の現状に興味を持ち、一緒に地域の活性化を図りたいと考える人
・宿泊施設：農家民泊
・食事形態：民泊先での食事。（注）おやつ代は自己負担
・その他：農・林作業を考えていますので、汚れてもよい格好をお願いします。
- 地域担当者から一言
失われつつある田舎の暮らしや伝統を、参加者に知ってもらいたい。また、本当の地域格差をみてほしいです。その中でどうにか自然を守り、地域を活性化しようと頑張っている人を見てもらい、共に汗を流してほしいと考えています。
- お問合せ先
川内村役場 総務課 企画財政係（担当：猪狩健一）
電話：0240-38-2112（内線）131
FAX：0240-38-2116
E-mail：kizai@vill.kawauchi.lg.jp
URL：http://www.kawauchimura.jp/

独自-7：群馬県桐生市・みどり市

- （人口：桐生市 126,922人、みどり市 53,009人）
- 交通
桐生市役所＝JR両毛線 桐生駅 下車 徒歩10分
みどり市役所＝JR両毛線 岩宿駅 下車 徒歩20分
 - 体験の内容
・2市の重点施策及び観光・文化についての学習と富弘美術館や観光施設等での業務体験
・桐生市民活動推進センターや2市の市民活動団体との交流体験
・桐生八木節まつりやみどり市草木湖まつりの手伝いと参加
・桐生市青少年野外活動センターでの子供対象のキャンプ・ホームネジメントスタッフとして参加
・桐生市黒保根町での農業体験とみどり市東町での林業体験
 - 受入主体
桐生・みどり市地域づくりインターン事業実行委員会
 - 受入期間
8月4日（火）～8月21日（金）18日間
 - 応募上の注意 締切7月10日（金）必着
・要件：市街地と田舎が共存する桐生・みどり地域に興味があり、自然・子ども・お祭り・人との関わりが好きな方
・宿泊施設：桐生市青少年野外活動センター、国民宿舎サンレイク草木、農家民宿及びホームステイ
・食事形態：朝食・夕食は原則宿泊受入先で用意
昼食は原則実施主体で用意
・その他：食費は、原則自己負担なし
 - 地域担当者から一言
わたらせ渓谷鉄道沿線である桐生市とみどり市は、自然豊かな渡良瀬川沿いの中山間地域でもあります。近代化遺産のある桐生市街地や造り酒屋などのある大間々の町並みや大川美術館や富弘美術館など、観光・文化資源も豊かなところです。ここでの夏の地域行事への参加や農林業体験などを通して子どもたちや地域住民との交流の中から、この地域に対して若者のフレッシュな提言をお願いします！
 - お問合せ先
桐生市役所 産業経済部 観光交流課（担当：新井八寿代）
電話：0277-46-1111（内線）367
FAX：0277-40-1283
e-mail：kanko@city.kiryu.gunma.jp
URL：http://www.city.kiryu.gunma.jp

独自-8：群馬県上野村（人口：1,402人）

- 交通
上信電鉄線 下仁田駅 下車 上野村乗合タクシー30分
- 体験の内容
・村内で開催される各種イベント等への参加及びお手伝い
・農業体験
・福祉・保育体験
・神流川発電所の見学
- 受入主体
上野村
- 受入期間
9月4日（金）～9月24日（木）21日間
- 応募上の注意 締切7月15日（水）必着
・要件：農山村での田舎暮らしや地域活動等に興味のある方・やる気のある方
・宿泊施設：山のふるさと合宿かじかの里学園
・食事形態：朝食と夕食は受入先で提供いたします。
昼食は、適宜お弁当や食堂等での食事を準備いたします。
・その他：宿泊・食事での自己負担はありませんが交通費はご負担ください。
また、農作業等が出来る服装及び長靴のご準備をお願いします。
- 地域担当者から一言
自然が豊かな上野村で、農山村の小規模自治体の状況や頑張りぶりをつぶさに見ていただきながら、田舎暮らしを通して地域の住民と交流を深め、上野村活性化のために頑張っていただけの方をお待ちしております。
- お問合せ先
上野村役場 事業部 企画財政課（担当：土屋雅彦）
電話：0274-59-2111（内線）22
FAX：0274-59-2470
e-mail：tsuchiya-m@vill.ueno.gunma.jp
URL：http://www.uenomura.ne.jp/

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

独自-9：石川県白山市（人口：113,380人）

- 交通
JR北陸本線 金沢駅 下車 北陸鉄道50分
鶴来駅前バス停 下車
- 体験の内容
・白山自然体験村の準備、運営、地場産業
・観光現場での体験活動
・各種イベントの準備、運営
・白山麓地域づくり計画への参加
- 受入主体 白山市
- 受入期間 7月下旬 ~ 8月上旬 14日間
- 応募上の注意 締切6月30日（火）必着
・要件：過疎地域の村おこしに興味のある方
・宿泊施設：民泊及び地元有志が運営する雪だるまカフェ
・食事形態：朝食と夕食は民泊及び雪だるま倶楽部。昼食は外食。費用負担なし。
- 地域担当者から一言
自然豊かな白山麓地域特有の体験活動に挑戦するとともに、暖かい人情味に接してみませんか。
- お問合せ先
白山市役所 観光推進部 地域振興課（担当：山田純一）
電話：076-272-1975（直通）
FAX：076-272-2752
e-mail：shinkou@city.hakusan.lg.jp
URL：http://www.city.hakusan.lg.jp/

独自-10：長野県天龍村（人口：1,817人）

- 交通
JR飯田線 平岡駅 下車 徒歩10分
- 体験の内容
・農業体験
・行政事務体験
・各種イベント（夏まつり、成人式など）への参加と補助
・観光施設での補助
- 受入主体 天龍村山村交流プロジェクト実行委員会
天龍村
- 受入期間 8月上旬 ~ 8月中旬 14日間
- 応募上の注意 締切7月17日（金）必着
・要件：小規模自治体の未来を一緒に考えて下さる方
・宿泊施設：ホームステイ又は公共施設
・食事形態：朝食・夕食：ホームステイでは宿泊先で提供、公共施設では自炊（材料は提供）。
昼食：自己負担
・その他：農作業ができる服装を用意して下さい。
交流会費用は自己負担をお願いします。
- 地域担当者から一言
南信州の山あいの小さな村「天龍村」での様々な体験と交流を通じて、若い皆さんからの村づくりに対する新鮮な意見や提言を期待しています。
- お問合せ先
天龍村役場 総務課むらづくり推進係（担当：永嶺誠一）
電話：0260-32-2001（内線）136
FAX：0260-32-2525
E-mail：suishin@vill-tenryu.jp
URL：http://www.tenryu.jp

独自-11：愛知県東栄町（人口：4,107人）

- 交通
JR飯田線 東栄駅 下車 町営バス17分
役場前バス停 下車
- 体験の内容
・最終的に手作りのオリジナルマップ作成
・体験交流イベントへの参加
・スターフォーレスト御園（天文台）運営スタッフ
・農園経営の基礎、耕作放棄地の再生など定住へのアプローチ
- 受入主体 東栄町
- 受入期間 8月21日（金）～9月4日（金）15日間
- 応募上の注意 締切7月31日（金）必着
・要件：健康で、自転車に乗れる方。好奇心旺盛な方。
絵の得意な方、大歓迎！！
・宿泊施設：スターフォーレスト御園（天文台）（4泊）
ホームステイ（10泊）
・食事形態：原則宿泊先で用意。
・その他：体験期間中のバス代は自己負担（町営バス1回100円）
- 地域担当者から一言
国の重要無形民俗文化財「花祭」で有名な東栄町。あなたの足で、東栄町をくまなく歩き、多くの町民と接してください。そして東栄町で見たこと、感じたことをオリジナルの手作りマップで表現してください。あなたのキラリと光るセンス、期待しています！！出来た地図は今後も継続的に利用させていただきます。
- お問合せ先
東栄町役場 企画課 企画係（担当：尾崎あゆみ）
電話：0536-76-0502（直通）
FAX：0536-79-3554
E-mail：kikaku@town.toei.aichi.jp
URL：http://www.town.toei.aichi.jp/

独自-12：奈良県川上村（人口：1,939人）

- 交通
近鉄吉野線 大和上市駅 下車 奈良交通バス30分
川上村役場前 下車
- 体験の内容
・林業体験（間伐や下刈り等、吉野林業の歴史を学ぶ）
・森と水の源流館 臨時スタッフ（環境教育について学ぶ）
・達っちゃんクラブ 臨時スタッフ（自然体験型イベントの準備・実施）
・地元子どもたちの交流（少年野球・少女バレー・剣道の見学）
・地域のイベントへの参加・手伝い
- 受入主体 川上村
- 受入期間 8月初旬 ~ 8月中旬 14日間
- 応募上の注意
・要件：水源地の村づくり交流ネットワークに興味のある方
・宿泊施設：水源地の森交流施設 交流滞在の家（財）グリーンパークかわかみ従業員宿舎・交流滞在の家
・食事形態：基本的には自己負担（昼食は弁当を準備します。）
・その他：詳細は担当者にお問合せ下さい。
- 地域担当者から一言
みなさん！奈良県川上村はご存知ですか？知らない方はこの機会に是非知ってください。川上村は奈良県の南部に位置し、日本三大人工美林の一つ吉野杉で有名な村です！そんな山間の村ではありますが、水源地の村づくりや林業体験、芸術体験等、都会では体験できない内容を計画しております。どうですか？私たちと一緒に新しい地域づくりにも取り組んでみませんか？「今年の夏、きっとあなたは変わりますよ！」
- お問合せ先
川上村役場 企画財政課（担当：伊藤康裕）
電話：0746-52-0111（内線）22
FAX：0746-52-0345
e-mail：kikaku@vill.nara-kawakami.lg.jp
URL：http://www.vill.kawakami.nara.jp

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

独自-13: ^{おかやまけんたかはし}岡山県高梁市（人口：35,131人）

- 交通
JR伯備線 備中高梁駅 下車 市役所まで徒歩3分
- 体験の内容
・農業体験（トマトの収穫など）
・地域イベント（地域盆踊りなど）への参加と協力
・地域福祉活動（障害者、高齢者との交流等）への参加
・西山高原ロッジの運営補助
- 受入主体 備中地域まちづくり協議会
- 受入期間 8月4日（火）～8月21日（金）18日間
- 応募上の注意 締切7月15日（水）必着
・要件：20歳以上の大学生及び大学院生で、田舎が好き、人とのふれあいが好き、そして好奇心旺盛な人
・宿泊施設：農家民泊、西山高原施設、旅館等
・食事形態：宿泊先で用意
・その他：原則食費の自己負担なし
交通費一部助成有り
- 地域担当者から一言
もぎたてトマト、搾りたての牛乳、きらめく星群、エアコンの要らない夏、そして何よりも温かい人の心・・・備中の夏を体験することでこれまであなたにインプットされていた感覚はすべて更新されるはず。備中インターン第4期生になるかどうかは、あなた次第。
- お問合せ先
高梁市役所 備中地域局 地域振興課
まちづくり推進係（担当：丹生 鎮夫）
電話：0866-45-4514（直通）
FAX：0866-45-9912
e-mail：shizuo_tansyo@city.takahashi.okayama.jp
URL：http://www.city.takahashi.okayama.jp

独自-14: ^{ひろしまけんみやし}広島県三次市（人口：58,791人）

- 交通
JR芸備線 三次駅 下車 徒歩10分
- 体験の内容
・観光施設体験（カヌー公園での観光施設の手伝い）
・農業体験（梨狩り・稲刈り等）
・田舎文化体験（築500年の旧家にて）
- 受入主体 三次市
- 受入期間 8月20日（木）～9月2日（水）14日間
- 応募上の注意 締切7月27日（月）必着
・要件：田舎が好きで、地域の課題について積極的に提言していただける方。
・宿泊施設：公共施設（コテージ）・農家民泊・キャンプ
・食事形態：自己負担なし
・その他：屋外作業（農作業等）が可能な服装を用意してください。（長袖・長ズボン）
- 地域担当者から一言
8月下旬は黄金色の稲穂が広がり、清流のある日本の原風景の中で、中山間地域の生活（暮らし）が体験出来ます。田舎ならではの“人と人との繋がり”を一緒に作りましょう。
- お問合せ先
三次市役所 地域振興部 地域振興課
定住促進係（担当：正廣 勝文）
電話：0824-62-6129（直通）
FAX：0824-62-6137
E-mail：k.masahiro5143@city.miyoshi.hiroshima.jp
URL：http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/

独自-15: ^{やまぐちけんながとし}山口県長門市（人口：40,192人）

- 交通
JR美祿線 長門湯本駅 下車 サンデンバス20分
- 体験の内容
・地域づくりの広報宣伝活動に参加。（フリーペーパー、情報誌、ホームページ等）
・農作業体験、集落点検の実施。
・温泉、旅館等での接客体験。
・公民館活動（地域住民との交流）、スポーツ活動への参加
- 受入主体 NPO法人 ゆうゆうグリーン依山
- 受入期間 8月上旬～8月下旬 14日間程度
- 応募上の注意 締切7月10日（金）必着
・要件：都市と農村の交流（グリーンツーリズム）に興味のある方。
・宿泊施設：温泉旅館、ホームステイの併用。
・食事形態：原則として、宿泊先で用意します。
・その他：参加料として3万円徴収します（宿泊費、食事代を含む。）
- 地域担当者から一言
山口県の軽井沢、夏でも涼しくマイナスイオンたっぷりの農山村で地域づくりに取り組んでみませんか？今年新たにNPO法人を発足し、小さな政府目指して活動中です。名湯依山温泉はもとより、みすゞ、香月、角島など近くには見所たっぷりです。
- お問合せ先
長門市役所 企画政策課（担当：吉村 博克）
電話：0837-23-1116
FAX：0837-22-6345
e-mail：chousei@city.nagato.lg.jp
URL：http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/

独自-16: ^{とくしまけんかつうらちょう}徳島県勝浦町（人口：6,139人）

- 交通
徳島バス60分 勝浦役場前バス停 下車
- 体験の内容
・体験型宿泊施設の体験プログラムの企画・準備・実施作業の補助
・地産・地消体験（収穫から産直市での販売補助）
・地域イベントや、地域おこしグループ・地元青年との交流体験など
- 受入主体 勝浦町
- 受入期間 8月15日（土）～8月28日（金）14日間
- 応募上の注意 締切7月15日（土）必着
・要件：農業体験旅行の企画等に興味のある方。
・宿泊施設：ふれあいの里さかもと・農家へ民泊。
・食事形態：施設での研修時は自炊及び施設の食事。農家民泊の場合は受入家族と同じ食事材料費等、一部負担していただきます。
・その他：農家民泊ではエアコンのない家庭もあります。農作業が可能な作業着等をご持参ください。
- 地域担当者から一言
交流の町への階段を一步步歩み始めた当町です。地域住民・地域産業（農業）とのふれあいの中から、田舎と都会との交流企画と一緒に考えてみませんか。ふれあいの里さかもとのHPをご覧ください。http://fureai-sakamoto.hp.infoseek.co.jp/
- お問合せ先
勝浦町役場 産業建設課（担当：新居 亮介）
電話：0885-42-1506（内線）173
FAX：0885-42-1506
E-mail：sangyo@town.katsuura.lg.jp
URL：http://www.town.katsuura.lg.jp/

※※必ず希望地域に連絡を取り、詳細（プログラム内容、受入期間等）をご確認の上、ご応募下さい。※※

独自-17: 徳島県美波町 (人口: 8,257人)

- 交通
JR牟岐線 日和佐駅 下車 徒歩15分
- 体験の内容
・地域主導の都市・地域間の交流事業への参加
・地域の漁業、農業体験
・うみがめ博物館でのうみがめ飼育の手伝い
- 受入主体 美波町
- 受入期間 7月下旬 ~ 8月下旬 14日間
- 応募上の注意 締切7月17日(金)必着
・要件: 地域づくり、観光振興に興味のある方
・宿泊施設: ホームステイ、宿泊施設(国民の宿)、美波町体験活動施設
・食事形態: 原則: 朝夕食は自炊、昼食は自己負担
・その他: ホームステイ・国民の宿の朝夕食は提供予定
- 地域担当者から一言
今年9月から始まるNHK朝の連続テレビ小説『ウェルかめ』の舞台となる、海・山に自然豊かな町です。そんな町の新しい地域資源を共に発見しましょう。
- お問合せ先
美波町役場 総務企画課 (担当: 永本嘉彦)
電話: 0884-77-3611 (直通)
FAX: 0884-77-1666
E-mail: somu@town.minami.lg.jp
URL: <http://www.town.minami.tokushima.jp/>

独自-18: 大分県竹田市 (人口: 25,976人)

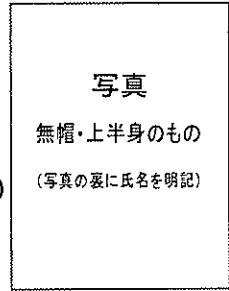
- 交通
JR豊肥本線 豊後竹田駅 下車 徒歩15分
- 体験の内容
・観光資源調査(現地調査・ヒアリング調査)
・「竹田らしい旅」の企画・提案
・農家民泊現状調査
・地域ブランドづくりの企画・提案
- 受入主体
・竹田研究所(商工観光課)
・竹田市観光ツーリズム協会
・竹田市経済活性化促進協議会
- 受入期間 7月28日(火)~8月11日(火)15日間
- 応募上の注意 締切7月10日(金)必着
・要件: 地域づくり・観光施策・食育に興味がある方
・宿泊施設: ホームステイ
・食事形態: 受け入れ先にて用意。
基本的に自己負担はない。
・その他: 大学3年生以上
- 地域担当者から一言
竹田のファンが増えている?!
地域の方との交流を通して、若者の視点から竹田にしかできない提案をしてください。きっとあなたも竹田ファンになります!!
- お問合せ先
竹田市役所 商工観光課 (担当: 渡部哲哉)
電話: 0974-63-4807 (直通)
FAX: 0974-63-0701
E-mail: taketa-kenkyusyo@city.taketa.lg.jp
URL: <http://www.city.taketa.oita.jp/>

独自-19: 宮崎県西米良村 (人口: 1,296人)

- 交通
JR日豊本線 宮崎駅 下車 宮崎交通バス150分
村所駅バス停 下車
- 体験の内容
・西米良村型ワーキングホリデー制度体験(花栽培・ほおずき収穫・ゆず加工品づくり)
・村内開催の各種イベント参加(運営協力、スタッフ)
・温泉ボランティア(朝風呂会)
・地元村民及び地域づくり団体との交流
- 受入主体 (株)米良の庄・花卉栽培農家・ゆず加工所 他
- 受入期間 7月下旬 ~ 9月下旬 14日間
- 応募上の注意
・要件: 花の栽培やゆず収穫作業など農作業に興味のある方(作業用の服装要準備)
・宿泊施設: 「双子キャンプ場コテージ」もしくは「小川民話の宿コテージ」
・食事形態: 基本的に自炊(隣接の温泉施設等で食事可能)
・その他: 食費・宿泊費等は自己負担(ワーキングホリデー制度体験での報酬支給あり)
- 地域担当者から一言
豊かな自然とあふれる人情が自慢の村です。
あなたのフレッシュなご意見をお聞かせください。
- お問合せ先
西米良村役場 総務企画課
企画交流グループ (担当: 菊川明子)
電話: 0983-36-1111 (内線) 25
FAX: 0983-36-1207
E-mail: a-kikukawa@vill.nishimera.lg.jp
URL: <http://www.nishimera.jp/>

独自募集地域参加申込書

- ふりがな
1. お名前： _____ (男・女)
2. 生年月日：西暦 年 月 日 (出身地： _____)
*都道府県で記入
3. 最終学歴： _____ 在学中 () 年
卒業・修了 _____



研究テーマ等： _____

*学部、学科、専攻などを明記してください(在学中の方は学年も明記してください)。
*卒論または現在研究中のテーマを記入してください。

4. 資格・特技・趣味など (選考の参考になりますので、体験内容に係るものは必ず記入してください。)

5. 自己PR

6. 住 所
〒 _____

連絡先：選考などに関し独自募集地域などから連絡を行う場合があります。
(『Eメール(携帯)』で、ドメイン指定受信を設定している場合、希望する独自募集地域からのメールが受信できるようあらかじめ設定をお願いいたします。)

電話(自宅)： _____ Eメール(PC)： _____

電話(携帯)： _____ Eメール(携帯)： _____

◆小論文記入用紙◆

テーマ：①インターン事業に期待すること ②地域に対して自分が貢献できそうなこと

氏名： _____

①インターン事業に期待すること

②地域に対して自分が貢献できそうなこと（例、得意技、得意テーマ、体力、熱意など）

指導教員等推薦の署名・捺印（大学生・大学院生のみ）

指導教員 _____ 大学 _____ 学部 役職 _____ 氏名 _____ 捺印

*各テーマ400字程度でまとめてください。

*できるだけワープロ打ちをお願いします。（貼付又は別紙可）

*なお、別紙を使用される場合、別紙にも指導教員等推薦の署名・捺印をお願い致します。

■OB・OGインターンの声■

ここでは過去『若者の地方体験交流支援事業』に参加され、体験調査員（地域づくりインターン）として派遣された方から寄せられたメッセージを掲載しています。

田舎暮らし「体験」を得るだけでなく、

その地域に自分なりの「還元」をしてほしい。

笑顔、ありがとう、絆・・・自ら行動を起こせば必ず反応が返ってくる、

それが地域づくりの醍醐味だと常々感じています。

————— 石川県白山市派遣インターン 女性 —————

島根の桜江という町が、

今では第二の故郷と感じます。

町での多くの人との出会いは私の中で、強く熱く息づいています。

二週間というわずかな期間でしたが、

その短い期間の濃密な出会いは、きっと忘れないと思います。

————— 島根県桜江町（現江津市）派遣インターン 男性 —————

ひとが、まちの「光」です。

インターンを通じた「光」の連鎖から、新しい何かが生まれます。

栗原市は、それを私に教えてくれました。

————— 宮城県栗原市派遣インターン 女性 —————

地域づくりインターン事業は「地域」と「学生」

の“合コン”のようなもの。あくまでも「きっかけづくり」

でしかなくて、その先は自分で切り開いていくもの。気づいたら、

7年間も小国町に通いつづけています。小国の「人」が大好きだから。

会いたいから。話がしたいから。この先はどうなることやら？「地域」と“結婚”！？

————— 熊本県小国町派遣インターン 男性 —————

聞き慣れないことは、

味わったことのない食べ物、

小さい頃にわすれてしまった自然の音、

そして家族のように温かく迎え入れてくれる村の人々・・・このインターンによって

今まで抱いていた価値観がすっかり変わってしまうこと、間違いありません！

山江村で過ごした一夏は、私のたからものです。

————— 熊本県山江村派遣インターン 女性 —————

**お問い合わせ
(事務局)**

国土交通省 都市・地域整備局 地方振興課 (担当：古澤、加藤)

〒100-8918 千代田区霞ヶ関2-1-3

電話：03-5253-8404 FAX：03-5253-1588

E-MAIL：katou-h24s@mlit.go.jp

URL：http://www.mlit.go.jp/crd/crd_chisei_tk_000007.html

